







平成 3 0 年度 学校版環境 I S O への取組 概要報告

管内	市町村	学校名
八代	氷川町	氷川町立竜北中学校

1 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	 	<ul style="list-style-type: none"> ・アルミ缶、ペットボトル、ペットボトルのキャップをリサイクルします。 ・教室の電気の切り忘れ 0 を目指します。（節電） ・歯みがきはコップの水を使います。（節水） ・掃除の雑巾がけは、バケツ一杯の水を使用します。（節水） ・紙の消費を抑え、両面印刷や裏紙を使用します。（再利用） ・会議資料はペーパーレスで行います。 ・OA 機器のスイッチ、照明のスイッチをこまめに切ります。（節電） ・紙の処分は、溶解処理を利用して、ごみを減量します。
行動	 	<ul style="list-style-type: none"> ・アルミ缶、ペットボトル、ペットボトルのキャップ回収は、全生徒が協力できるように、生徒会が中心となり、クラスマッチ形式で行っている。個数を競うのではなく、少ない個数でも一人でも多くの生徒が協力することで回収率が上がるような仕組みになっている。1ヶ月に3日間、朝から生徒会執行部が回収している。 ・職員室と印刷室に裏面と両面印刷紙を置く場所を設けている。職員への配付資料は、裏面利用が徹底できている。使用した両面印刷紙は、資源ごみに出している。 ・2学期半ばから、氷川町の「燃えるごみの1割カット」を目指した取り組みの一環として、ごみの減量化を目指し、シュレッダーごみを減らす取り組みが始まった。それまでシュレッダーにかけていたマル秘文書の一部を役場に持って行き、直接処分場へ持って行ってもらうようになった。 ・会議資料はほぼ 100%近くがパソコンでの PDF データ使用が定着し、ペーパーレス化している。

		<ul style="list-style-type: none"> 各教室の電気は、概ね係の生徒が消している。 生活委員会の清掃班が、放課後、定期的に美化コンクールを行い、その結果を周知し校内の美化意識の向上を図っている。 <table border="1" data-bbox="651 412 1417 1025"> <tr> <td>委員会</td> <td>ISO関連の活動(企画、啓発、報道など)</td> </tr> <tr> <td>執行部</td> <td>アルミ缶・ペットボトル・ペットボトルのキャップ回収</td> </tr> <tr> <td>生活</td> <td>掃除用具の充実と点検、校内のゴミ拾い、縦割り掃除の計画実施、美化コンクール</td> </tr> <tr> <td>保健</td> <td>歯磨きをはじめとした水に関する活動、ハンカチチェック、爪チェック</td> </tr> <tr> <td>広報</td> <td>清掃活動の徹底をはかるための放送の工夫、節水の呼びかけ</td> </tr> <tr> <td>給食</td> <td>残菜チェックや呼びかけ、手洗い時や歯磨き時の水の使い方呼びかけ</td> </tr> <tr> <td>図書</td> <td>環境に関する調べ学習図書の充実</td> </tr> <tr> <td>体育</td> <td>体育施設・用具の整理整頓</td> </tr> </table>	委員会	ISO関連の活動(企画、啓発、報道など)	執行部	アルミ缶・ペットボトル・ペットボトルのキャップ回収	生活	掃除用具の充実と点検、校内のゴミ拾い、縦割り掃除の計画実施、美化コンクール	保健	歯磨きをはじめとした水に関する活動、ハンカチチェック、爪チェック	広報	清掃活動の徹底をはかるための放送の工夫、節水の呼びかけ	給食	残菜チェックや呼びかけ、手洗い時や歯磨き時の水の使い方呼びかけ	図書	環境に関する調べ学習図書の充実	体育	体育施設・用具の整理整頓
委員会	ISO関連の活動(企画、啓発、報道など)																	
執行部	アルミ缶・ペットボトル・ペットボトルのキャップ回収																	
生活	掃除用具の充実と点検、校内のゴミ拾い、縦割り掃除の計画実施、美化コンクール																	
保健	歯磨きをはじめとした水に関する活動、ハンカチチェック、爪チェック																	
広報	清掃活動の徹底をはかるための放送の工夫、節水の呼びかけ																	
給食	残菜チェックや呼びかけ、手洗い時や歯磨き時の水の使い方呼びかけ																	
図書	環境に関する調べ学習図書の充実																	
体育	体育施設・用具の整理整頓																	
<p>記録</p>		<ul style="list-style-type: none"> アルミ缶、ペットボトル、ペットボトルのキャップ回収は、前年度より学校全体の意識が向上しており、80～90%を超えるクラスが全体の半数になる月が多くなっている。2年生では、参加率 100%を2ヶ月間達成しているクラスも出ている。 毎月の水道、電気使用量を点検、記録している。 																
<p>見直し</p>		<ul style="list-style-type: none"> 委員会で美化コンクールの結果を給食時に放送し、環境美化の意識向上を図っているが、クラス間で意識に差がある。 コピー機やプリンターの電源がつけっぱなしになっているときがあるので、意識向上の工夫が必要である。 歯みがきのときのコップの使用や、そうじで雑巾をバケツの水で洗う取り組みは、少しずつ向上してきている。しかし、まだ十分とは言えない。 																

2 成果と課題

成 果	課 題
<p>○アルミ缶、ペットボトル、ペットボトルのキャップ回収は、学校全体の取り組みとして、家庭や地域にも十分周知され、意欲的に協力する生徒が多い。上級生が模範となり、下級生にいい意識付けができています。</p> <p>○紙の消費について、特にシュレッダーごみは減ってきており、職員の意識向上が見られました。</p>	<p>●節水への意識向上がまだ不十分である。コップ一杯での歯みがきはできつつあるが、普段の生活の中で、水の出しっぱなしが見られるなど、節水の意識は高まっていない。取り組みの具体的な方策を考えていきたい。</p> <p>●OA 機器の電源をこまめに切ることに課題がある。職員間でお互いに節電に向けて、声を掛け合っていきたい。</p>